HUAWEI Mate10 Pro

CO-ENGINEERED WITH Leica

クイックスタートガイド

HUAWEI

はじめに

HUAWEI Mate 10 Pro をご購入いただきありがとうございます。ご使用の前やご利用中に、必ず本書をお読みいただき、正しくお使い下さい。

本書の記載について

- 本書で掲載している画面はイメージであるため、実際の画面とは異なる場合があります。
- 本書の内容に関しては、将来予告なしに変更することがあります。

本機のメモリの空き容量について

- 本機のメモリ空き容量が少なくなると警告メッセージが表示されます。不要なファイルやアプリケーション等を削除して、メモリの空き容量を確保して下さい。空き容量が少ない状態で使用し続けた場合、新着メール・メッセージが受け取れず消失する恐れがありますのでご注意ください。

取扱説明書について

本書の最新版やユーザーガイド（取扱説明書）は、ソフトバンクショップホームページからダウンロードできます。

安全上のご注意

- ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。また、お読みになった後は大切に保管してください。
- ここに示した注意事項は、お使いになる人や、他の人への危害、財産への損害を未然に防ぐための内容を記載していますので、必ずお守りください。
- 次の表示の区分は、表示内容を守らず、誤った使用をした場合に生じる危害や損害の程度を説明しています。

⚠ 危険	この表示は、取り扱いを誤った場合、「死亡または重傷を負う危険が切迫して生じることが想定される」内容です。
⚠ 警告	この表示は、取り扱いを誤った場合、「死亡または重傷を負う可能性が想定される」内容です。
⚠ 注意	この表示は、取り扱いを誤った場合、「軽傷を負う可能性が想定される場合および物的損害の発生が想定される」内容です。

次の絵の表示の区分は、お守りいただく内容を説明しています。

禁止	禁止（してはいけないこと）を示します。
分解禁止	分解してはいけないことを示す記号です。
水濡れ禁止	水がかかる場所で使用したり、水に濡らしたりしてはいけないことを示す記号です。
濡れ手禁止	濡れた手で扱ってはいけないことを示す記号です。
指示	指示に基づく行為の強制（必ず実行していただくこと）を示します。
電源プラグ	電源プラグをコンセントから抜いていただくことを示す記号です。

1. 本機、SIM カード、USB ケーブル、イヤホンマイク、充電用機器の取り扱いについて（共通）

⚠危険

禁止	**本機に AC アダプタ・USB ケーブルを接続する際、うまく取り付けや接続ができないときは、無理に行わないでください。**
禁止	**高温になる場所（火のそば、暖房器具のそば、直射日光の当たる場所、炎天下の車内など）で充電・使用・放置しないでください。また、暖かい場所や熱のこもりやすい場所（こたつや電気毛布の中、携帯カイロのそばのポケット内など）においても同様の危険がありますので、充電・放置・使用・携帯しないでください。** 機器の変形・故障や内蔵電池の漏液・発熱・発火・破裂の原因となります。また、ケースの一部が熱くなり、やけどなどの原因となることがあります。
分解禁止	**分解・改造・ハンダ付けなどお客様による修理をしないでください。** 火災・けが・感電などの事故または故障の原因となります。また、内蔵電池の漏液・発熱・破裂・発火などの原因となります。本機の改造は電波法違反となり、罰則の対象となります。

水濡れ禁止	**濡らさないでください。** 水やペットの尿などの液体が入ったときに、濡れたまま放置したり、濡れたまま充電すると、発熱・感電・火災・けが・故障などの原因となります。使用場所、取り扱いにご注意ください。防水性能については以下をご参照ください。 ⇒ P.26「防水・防塵性能」
指示	**本機に使用する AC アダプタと USB ケーブルは、同梱されているものを使用してください。** 指定品以外のものを使用した場合は、内蔵電池の漏液・発熱・破裂・発火や、AC アダプタ・USB ケーブルのショート・発熱・発火・感電・故障などの原因となります。

⚠ 警告

禁止	**本機・イヤホンマイク・USB ケーブル・AC アダプタを、加熱調理機器（電子レンジなど）・高圧容器（圧力釜など）の中に入れたり、電磁調理器（IH 調理器）の上に置いたりしないでください。** 内蔵電池の漏液・発熱・破裂・発火や、本機・イヤホンマイク・USB ケーブル・AC アダプタの発熱・発煙・発火・故障などの原因となります。

禁止	**落としたり、投げたりして、強い衝撃を与えないでください。** 内蔵電池の漏液・発熱・破裂・発火や火災・感電・故障などの原因となります。
禁止	**外部接続端子やイヤホンマイク端子に水やペットの尿などの液体や導電性異物（鉛筆の芯や金属片、金属製のネックレス、ヘアピンなど）が触れないようにしてください。また内部に入れないようにしてください。** ショートによる火災や故障などの原因となります。
指示	**プロパンガス、ガソリンなどの引火性ガスや粉塵の発生する場所（ガソリンスタンドなど）では、必ず事前に本機の電源をお切りください。また、充電もしないでください。** ガスに引火する恐れがあります。プロパンガス、ガソリンなど引火性ガスや粉塵の発生する場所で使用すると、爆発や火災などの原因となります。

指示	**使用中、充電中、保管時に、異音・発煙・異臭など、今までと異なることに気づいたときは、次の作業を行ってください。** 1. **コンセントから AC アダプタを持ってプラグを抜いてください。** 2. **本機の電源を切ってください。** 異常な状態のまま使用すると、火災や感電などの原因となります。

⚠ 注意

禁止	**ぐらついた台の上や傾いた所など、不安定な場所に置かないでください。** 落下して、けがや故障などの原因となります。バイブレーション（振動）設定中や充電中は、特にご注意ください。
禁止	**湿気やほこりの多い場所や高温になる場所には、保管しないでください。** 火災、やけど、感電の原因となります。

指示	**乳幼児の手の届かない場所やペットが触れない場所に保管してください。** 誤って飲み込んだり、けがなどの原因となります。
指示	**子供が使用する場合は、保護者が取り扱い方法を教えてください。使用中においても、指示どおりに使用しているかをご注意ください。** けがなどの原因となります。

2. 本機の取り扱いについて

⚠ 警告

禁止	**自動車、バイク、自転車などの乗り物の運転中には使用しないでください。** 交通事故の原因となります。乗り物を運転しながら携帯電話を使用することは、法律で禁止されており、罰則の対象となります。運転者が使用する場合は、駐停車が禁止されていない安全な場所に止めてからご使用ください。
禁止	**フラッシュライトの発光部を人の目に近づけて点灯発光させないでください。また、フラッシュライト点灯時は発光部を直視しないようにしてください。同様にフラッシュライトを他の人の目に向けて点灯させないでください。** 視力低下などの傷害を起こす原因となります。特に乳幼児に対して至近距離で撮影しないでください。また、目がくらんだり、驚いたりしてけがなどの事故の原因となります。

指示	**高精度な制御や微弱な信号を取り扱う電子機器の近くでは、本機の電源を切ってください。** 視力低下などの傷害を起こす原因となります。特に乳幼児に対して至近距離で撮影しないでください。また、目がくらんだり、驚いたりしてけがなどの事故の原因となります。 電子機器が誤動作するなどの影響を与える場合があります。 ※ ご注意いただきたい電子機器の例。 補聴器・植込み型心臓ペースメーカ・植込み型除細動器・その他の医用電気機器・火災報知器・自動ドア・その他の自動制御機器など。
指示	**本機の電波により運航の安全に支障をきたす恐れがあるため、航空機内では電源をお切りください。** 機内で携帯電話が使用できる場合は、航空会社の指示に従い適切にご使用ください。
指示	**心臓の弱い方は、着信時のバイブレーション（振動）や着信音量の設定に注意してください。** 心臓に影響を与える恐れがあります。
指示	**屋外で使用中に雷が鳴りだしたら、ただちに電源を切って屋内などの安全な場所に移動してください。** 落雷や感電の原因となります。

指示	**歩行中の使用は、注意力が散漫になりやすいので、周囲には十分ご注意ください。**

⚠ 注意

禁止	**車両電子機器に影響を与える場合は使用しないでください。** 本機を自動車内で使用すると、車種によりまれに車両電子機器に影響を与え、安全走行を損なう恐れがあります。
禁止	**本機に磁気カードなどを近づけないでください。** キャッシュカード・クレジットカード・テレホンカード・フロッピーディスクなどの磁気データが消えてしまうことがあります。
禁止	**着信音が鳴っているときや、本機でメロディを再生しているときなどは、スピーカーに耳を近づけないでください。** 難聴になる可能性があります。
指示	**本機の使用により、皮膚に異常が生じた場合は、ただちに使用をやめて医師の診察を受けてください。** 本機では材料として金属などを使用しています。お客様の体質や体調によっては、かゆみ・かぶれ・湿疹などが生じることがあります。

指示	**本機を長時間ご使用になる場合、特に高温環境では熱くなることがありますので、ご注意ください。** 長時間肌にふれたまま使用していると、低温やけどになる恐れがあります。
指示	**イヤホンマイクを使用するときは音量に気をつけてください。** 長時間使用して難聴になったり、突然大きな音が出て耳をいためたりする原因となります。

3. 内蔵電池の取り扱いについて

電池の種類を確認した上で、ご利用・処分をしてください。

表示	電池の種類
Li-ion 00	リチウムイオンポリマー電池

⚠ 危険

禁止	**火の中に投下しないでください。** 内蔵電池を漏液・破裂・発火させるなどの原因となります。
禁止	**釘を刺したり、ハンマーでたたいたり、踏みつけたり、強い衝撃を与えないでください。** 内蔵電池を漏液・発熱・破裂・発火させるなどの原因となります。

指示	**内蔵電池内部の液が眼の中に入ったときは、こすらず、すぐにきれいな水で洗い流し、ただちに医師の診察を受けてください。** 失明などの原因となります。
禁止	**本機に搭載されているバッテリーは内蔵型のため、取り外しできません。バッテリーを取り外さないでください。** 無理に取り外すと、本機が損傷する恐れがあります。
禁止	**内蔵電池を改造・分解したり、異物を入れたり、水や液体で濡らしたりしないでください。** 火災や爆発などの原因となります。

⚠ 警告

指示	**内蔵電池内部の液が皮膚や衣服に付着した場合は、ただちに本機の使用をやめ、きれいな水で洗い流してください。** 皮膚に傷害を起こすなどの原因となります。
指示	**所定の充電時間を超えても充電が完了しない場合は、充電を中止してください。** 内蔵電池を漏液・発熱・破裂・発火させるなどの原因となります。

禁止	**異臭、発熱、変色、変形などの異常がみられた場合は、使用しないでください。** 火災、やけど、けがなどの原因となります。
指示	**内蔵電池内部の物質などが漏れたり、異臭がしたりするときは、直ちに使用をやめて火気から遠ざけてください。** 漏液した液体に引火し、発火、破裂などの原因となります。
指示	**ペットなどが本機に噛みつかないようご注意ください。** 内蔵電池の発火、破裂、発熱、漏液により、火災、やけど、けがなどの原因となります。

⚠ 注意

禁止	**不要になった本機は、一般のゴミと一緒に捨てないでください。** 本機を廃棄するときは、地方自治体の条例に従って処理するようお願いいたします。詳しくは、各地方自治体にお問い合わせください。
指示	**充電は必ず周囲温度 0 ～ 35 ℃の範囲で行ってください。** 充電方法については、本書をよくお読みください。

4. 充電用機器、USB ケーブルの取り扱いについて

⚠ 警告

禁止	**充電中は、布や布団でおおったり、包んだりしないでください。** 熱がこもって火災や故障などの原因となります。
禁止	**指定以外の電源・電圧で使用しないでください。** 指定以外の電源・電圧で使用すると、火災や故障などの原因となります。 AC アダプタ ：AC100V ～ 240V（家庭用交流 AC コンセント専用）。 また、海外旅行用として、市販されている「変圧器」は使用しないでください。火災・感電・故障の原因となります。

禁止	**雷が鳴り出したら、充電器には触れないでください。** 感電などの原因となります。
濡れ手禁止	**濡れた手で AC アダプタのプラグを抜き差ししないでください。** 感電や故障などの原因となります。
指示	**プラグにほこりがついたときは、AC アダプタを持ってプラグをコンセントから抜き、乾いた布などでふき取ってください。** 火災の原因となります。
指示	**AC アダプタをコンセントに差し込むときは、AC アダプタのプラグや端子に導電性異物（鉛筆の芯や金属片、金属製のネックレス、ヘアピンなど）が触れないように注意して、確実に差し込んでください。** 感電・ショート・火災などの原因となります。
指示	**AC アダプタはコンセントに直接接続してください。** タコ足配線は過熱し、火災の原因となります。
電源プラグ	**長時間使用しない場合は、AC アダプタを持ってプラグをコンセントから抜いてください。** 感電・火災・故障の原因となります。

電源プラグ	**万一、水やペットの尿などの液体が入った場合は、ただちに AC アダプタを持ってコンセントからプラグを抜いてください。** 感電・発煙・火災の原因となります。

⚠ 注意

禁止	**AC アダプタをコンセントに接続しているときは、引っ掛けるなど強い衝撃を与えないでください。** けがや故障の原因となります。
禁止	**AC アダプタのプラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるかったりするときは使用しないでください。**
指示	**USB ケーブルは周囲温度 -20 ℃～ 70 ℃の範囲で、AC アダプタは周囲温度 -10 ℃～ 40 ℃の範囲でご使用ください。**
指示	**AC アダプタをコンセントから抜くときは、ケーブル部分を引っ張らず、AC アダプタを持ってプラグを抜いてください。** ケーブル部分を引っ張るとケーブルが傷つき、感電や火災の原因となります。
電源プラグ	**お手入れの際は、コンセントから、必ず AC アダプタを持ってプラグを抜いてください。** 感電などの原因となります。

5. SIM カードの取り扱いについて

⚠ 警告

指示	**SIM カードを本機に取り付けるときや取り外すときは、取り扱いにご注意ください。** 必要以上に力を加えると、けがや SIM カードの故障の原因となります。

6. 医用電気機器近くでの取り扱いについて

本記載の内容は「医用電気機器への電波の影響を防止するための携帯電話端末等の使用に関する指針」（電波環境協議会）に準ずる。

⚠ 警告

指示	**植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器を装着されている場合は、ペースメーカ等の装着部位から 15cm 以上離して携行および使用してください。** 電波により植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器の作動に影響を与える場合があります。

指示	**自宅療養など医療機関の外で、植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器以外の医用電気機器を使用される場合には、電波による影響について個別に医用電気機器メーカなどに確認してください。** 電波により医用電気機器の作動に影響を与える場合があります。
指示	**医療機関などでは、以下を守ってください。本機の電波により医用電気機器に影響を及ぼす恐れがあります。** **• 手術室・集中治療室（ICU）・冠状動脈疾患監視病室（CCU）には、本機を持ち込まないでください。** **• 病棟内では、本機の電源を切ってください。** **• ロビーなど、携帯電話の使用を許可された場所であっても、近くに医用電気機器があるときは本機の電源を切ってください。** **• 医療機関が個々に使用禁止、持ち込み禁止などの場所を定めている場合は、その医療機関の指示に従ってください。**

指示	**付近に植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器を装着している方がいる可能性がありますので、身動きが自由に取れないほど混雑した状況等、15cm 以上離隔距離を確保できない恐れがある場合には、事前に通信機能が使用できない状態（例：機内モード）に切り替えるか、または携帯電話の電源をお切りください。電源が自動的に入る設定をしている場合は、設定を解除してから電源を切ってください。** 電波により、植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器が誤動作するなどの影響を与える場合があります。

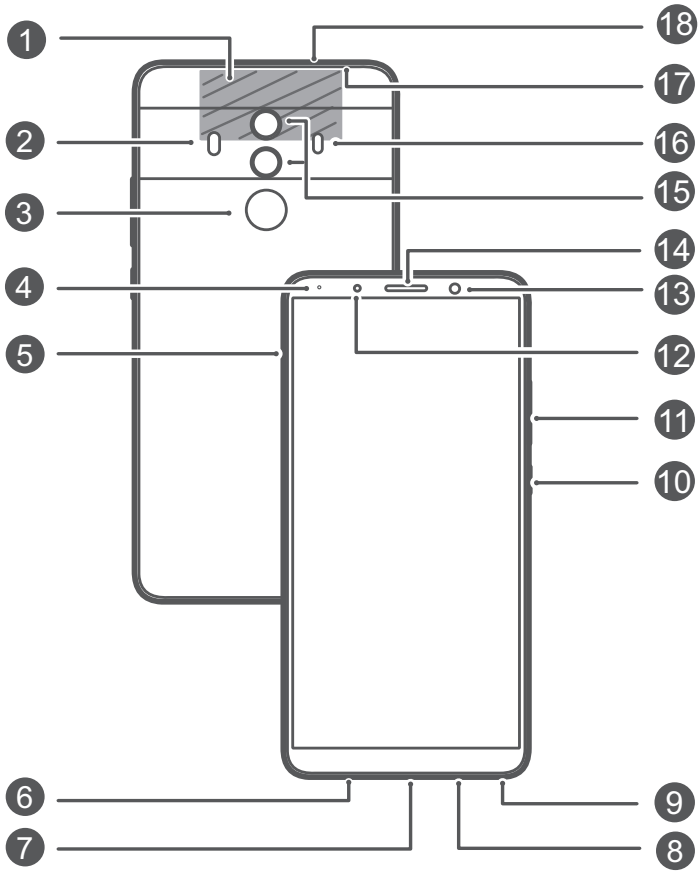
7. レーザーの安全性について

この製品は IEC60825-1:2014 規格に基づいた「クラス 1 レーザ製品（CLASS 1 LASER PRODUCT）」です。
この製品は波長 940nm の赤外線レーザーを使用しております。ご使用の際は、本書の指示を守ってご使用になる限りは、ご使用のどの段階においてもクラス 1 の被ばく放出限界を超えるレーザー放射は行われません。

各部の名称

各部の名称について説明します。

- 本機の電源を ON にするには、画面が点灯するまで電源ボタンを長押しします。
- 本機の電源を OFF にするには、電源ボタンを長押しし、⏻ をタップします。



❶	NFC センサー領域	❷	フラッシュ
❸	指紋スキャナー	❹	ステータスインジケータ
❺	カードスロット	❻	メインマイク 2
❼	USB-C ポート *	❽	メインマイク 1
❾	スピーカー	❿	電源ボタン

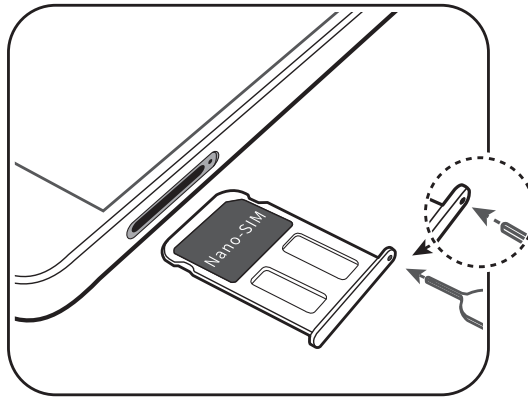
⓫	音量ボタン	⓬	光学近接センサー
⓭	フロントカメラ	⓮	受話口
⓯	ダブルレンズカメラ	⓰	レーザーセンサー
⓱	赤外線発光部	⓲	サブマイク

（＊：ヘッドフォンオーディオは同梱の USB-C イヤホンをご利用いただくか、お手持ちのヘッドフォンを同梱の USB-C to 3.5mm ヘッドフォンジャックアダプターを用いてご利用いただけます。）

- 本機を強制的に再起動するには、本機が振動するまで電源ボタンを長押しします。

はじめに

以下の図の説明に従って本機をセットアップしてください。



- 本機の電源がオンのときに SIM カードを挿入したり、取り外したりしないでください。
- カードが正しく挿入されていることおよびカードトレイが本機に真っ直ぐに挿入されていることを確認してください。

カード取出しツールを使用するときは、怪我をしたり、本機を傷付けないように注意してください。お子様が誤って飲み込んだり、怪我をしたりしないよう、カード取出しツールはお子様の手の届かない場所に置いてください。

加工した SIM カードを使用しないでください。こうしたカードを使用すると、カードが正しく認識されない場合やカードトレイが損傷するおそれがあります。

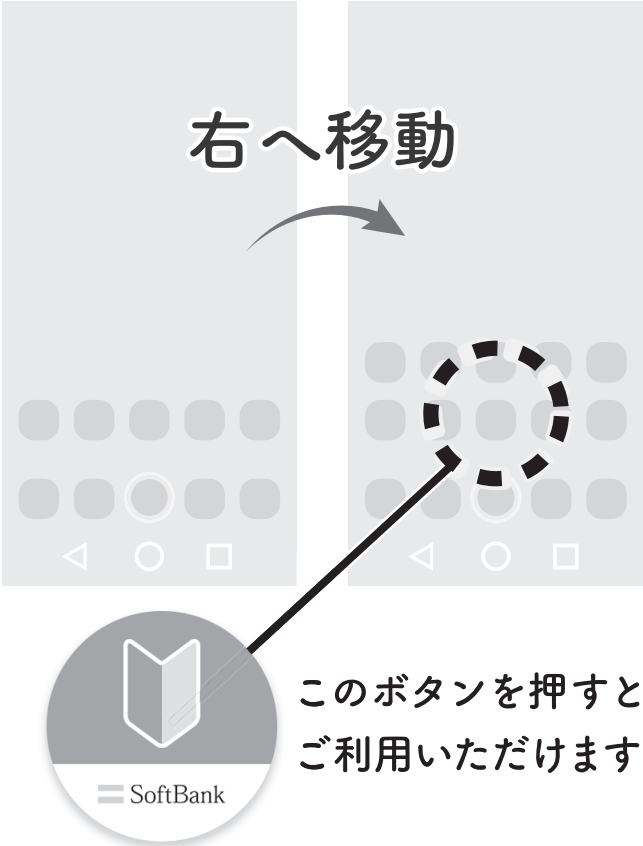
スマホはじめてガイド

利用料無料　申込不要

実際の画面を使い、基本的な
スマホの操作を練習できます。

ご利用方法

スマホの最初の画面　右に移動した画面



このボタンを押すと
ご利用いただけます

できる練習は盛りだくさん！

電話を取る / カメラで写真を
撮る / メールを送る……など

全編音声ガイド付き

詳細情報

設定 にアクセスして、**システム** > **端末情報** > **法律情報** をタップすることで、ご利用の製品に関する法的情報を確認できます。
設定 にアクセスして、**システム** > **端末情報** > **法律情報** > **安全に関する情報** をタップすることで、ご利用の製品に関する安全上の注意をご覧ください。
設定 にアクセスして、**システム** > **端末情報** > **認証情報** をタップすることで、ご利用の製品に関する規制情報を確認できます。
設定 にアクセスして、**システム** > **認証マーク** をタップすることで、ご利用の製品に関する技適マークの詳細を確認できます。

本機の色、サイズ、表示内容をはじめ、本書のすべての写真とイラストは参考のためにのみ提供されています。そのため、実際の製品とは異なる場合があります。本書の内容については、明示および黙示を問わずいかなる保証もいたしません。

取扱いのご注意

動作環境

- ほこりや湿気などの多い場所や磁器の近くでのご使用は避けてください。こうした環境で本機を使用すると、故障することがあります。
- 雷が発生している場合、雷から本機を保護するために本機を使用しないでください。
- 最適な動作温度は 0 ℃から 35 ℃です。最適な保管温度は -20 ℃から 45 ℃です。極端に高温または低温になると、本機や付属品が損傷する場合があります。
- 本機を直射日光の当たる場所（車内やダッシュボードなど）に長時間放置しないでください。
- 本機や付属品を火災や感電の危険から保護するために、雨や湿気を避けてください。
- 本機をヒーター、電子レンジ、ストーブ、給湯器、ラジエータ、キャンドル等、火のそば、高温の場所に置かないでください。
- イヤホンまたはスピーカーの近くにピンなどの金属を置かないでください。イヤホンに付着すると、ケガをする可能性があります。
- 本機の温度が高くなっている場合は、しばらく本機またはアプリケーションの使用をやめてください。長時間高温の機器に触れていると、赤い斑点やしみなどの低温やけどの症状が発生することがあります。
- カメラのフラッシュをご利用になる場合は、人や動物の目の前で発光させないでください。一時的な視力低下や目の障害を引き起こす恐れがあります。
- 本機のアンテナに触れると、通信品質が低下する場合があります。
- 現地の法律や規則を遵守し、他人のプライバシーや法的権利を尊重してください。

防水・防塵性能

- 本機は管理された条件下で試験を実施し、特定の状況下における防滴、防水、防塵の認定を受けています

（国際規格 IEC 60529 に基づく等級 IP67、IPX7、IPX5 の要件を満たしています）。防滴・防水・防塵性能は、永続的に維持されるものではなく、通常の使用により耐性が低下する可能性があります。端末は濡れた状態で充電しないでください。

掃除とお手入れ

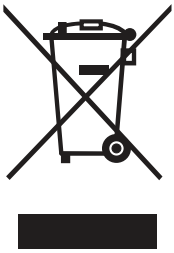
- 本機および付属品を乾かす際は、電子レンジやドライヤーなどの熱風を使用しないでください。
- 極端に高温または低温の場所に置かないでください。故障、火災、爆発の原因となることがあります。
- 掃除する際に衝撃を与えないようにしてください。故障、過熱、火災、爆発の原因となります。
- 本機の使用中に掃除やお手入れをしないでください。必ずすべてのアプリケーションを停止し、接続されているすべてのケーブルを外してから行ってください。
- 本機および付属品を掃除する際に、化学洗剤、パウダー、その他の化学薬剤（アルコールやベンジン）は使用しないでください。傷や発火の原因となる場合があります。柔らかい清潔な布で乾拭きしてください。
- キャッシュカード、テレフォンカードなどの磁気カードをそばに置かないでください。長時間そばに置いておくと、磁気カードが損傷することがあります。
- 本機や付属品を分解、改造しないでください。これは保証の対象外となり、メーカーは一切の責任を負いません。損傷した場合のサポートおよび修理について、正規のサービスセンターにお問い合わせください。
- 本機の画面が何らかの衝撃で破損した場合、すぐに端末の使用をやめてください。破損した部分に触れたり、取り除こうとせずに、すぐに正規のサービスセンターにお問い合わせください。

緊急通報

- 緊急通報の利用可否はお客様の電波受信状態、通信事業者のポリシー、現地の法律や規制により異なります。急病などの重大な事態に備えて、本機のみに依存しないでください。

- 日本国内では、音声通話（IP 電話を除く）対応の SIM カードを取り付けていない場合や、SIM カードの PIN コードの入力画面、PIN コードロック・PUK ロック中には、緊急通報 110 番、119 番、118 番に発信できません。

処分およびリサイクルに関する情報



本機、バッテリー、パッケージ上に描かれた車輪付きゴミ箱にバツ印がついた記号は、製品を一般の家庭ごみとともに廃棄してはならないことを示すものであり、適切に分別して廃棄する必要があります。電気・電子機器廃棄物（WEEE）およびバッテリーは、リサイクルや分別回収処理を行うため、指定された収集場所にユーザー自身の責任で廃棄してください。

本機を適切に収集およびリサイクルすることにより、電気・電子機器廃棄物は価値の高い物質を残したままリサイクルされ、人体と環境を保護します。利用終了時に不適切に処理したり、誤って破壊や損傷してしまったり、正しくリサイクルできない場合には、人体や環境に害を及ぼすおそれがあります。電気・電子機器廃棄物の廃棄方法や廃棄場所に関する詳細は、現地の管理局、販売店、または家庭用のごみ処理業者に問い合わせるか、http://consumer.huawei.com/jp/support/index.htm をご参照ください。

有害物質の削減

本機および電子付属品は、電子機器での特定の危険物質の使用の制限に関する規則（EU REACH、RoHSand バッテリー規則（バッテリーが含まれる場合））を遵守しています。REACH および RoHS への適合に関する宣言は、当社の Web サイト（http://consumer.huawei.com/certification）をご確認ください。

本機の比吸収率（SAR）について

この機種「HUAWEI Mate 10 Pro」は、国が定めた電波の人体吸収に関する技術基準および電波防護の国際ガイドラインに適合しています。
この本機は、国が定めた電波の人体吸収に関する技術基準(※1) ならびに、これと同等な国際ガイドラインが推奨する電波防護の許容値を遵守するよう設計されています。この国際ガイドラインは世界保健機関（WHO）と協力関係にある国際非電離放射線防護委員会（ICNIRP）が定めたものであり、その許容値は使用者の年齢や健康状況に関係なく十分な安全率を含んでいます。
国の技術基準および国際ガイドラインは電波防護の許容値を人体に吸収される電波の平均エネルギー量を表す比吸収率（SAR：Specific Absorption Rate）で定めており、本機に対する SAR の許容値は 2.0W/kg(※2) です。
この製品を次に記述する所定の使用法 ※3 で使用した場合の SAR の最大値はボディ SAR 0.732 W/Kg、頭部 SAR 0.510 W/Kg※2 です。個々の製品によって SAR に多少の差異が生じることもありますが、いずれも許容値を満足しています。
本機は、携帯電話基地局との通信に必要な最低限の送信電力になるよう設計されているため、実際に通話等を行っている状態では、通常 SAR はより小さい値となります。一般的には、基地局からの距離が近いほど、本機の出力は小さくなります。
本機は、側頭部以外の位置でも使用可能です。キャリングケース等のアクセサリをご使用するなどして、身体から 1.5 センチ以上離し、かつその間に金属 (部分) が含まれないようにしてください。このことにより、本機が国の技術基準および電波防護の国際ガイドラインに適合していることを確認しています。(※3)
世界保健機関は、『携帯電話が潜在的な健康リスクをもたらすかどうかを評価するために、これまで 20 年以上にわたって多数の研究が行われてきました。今日まで、携帯電話使用によって生じるとされる、いかなる健康影響も確立されていません。』と表明しています。
さらに詳しい情報をお知りになりたい場合には世界保健機関のホームページをご参照ください。

http://www.who.int/docstore/peh-emf/publications/facts_press/fact_japanese.htm
SAR について、さらに詳しい情報をお知りになりたい方は、下記のホームページをご参照ください。
本機の SAR 値は、Huawei のホームページ http://consumer.huawei.com/jp/index.htm をご参照ください。

総務省のホームページ
http://www.tele.soumu.go.jp/j/sys/ele/index.htm

一般社団法人電波産業会のホームページ
http://www.arib-emf.org/index02.html

電波ばく露の影響に関する情報として、欧州における基準を掲載しています。詳細は「欧州における電波ばく露の影響に関する情報」をご参照ください。

「欧州における電波ばく露の影響に関する情報」

この機種【HUAWEI Mate 10 Pro】は無線送受信機器です。本品は国際指針の推奨する電波の許容値を超えないことを確認しています。この指針は、独立した科学機関である国際非電離放射線防護委員会（ICNIRP）が策定したものであり、その許容値は、使用者の年齢や健康状態にかかわらず十分に安全な値となっています。
この製品から送出される電波の人体に対する影響は、比吸収率（SAR:Specific Absorption Rate）という単位を用いて測定します。携帯機器における SAR の許容値は 2 W/kg で、アクセサリ等により（人体より 0.5 センチ以上離して、その間に金属 (部分) が含まれないようにして使用する場合の）SAR の最大値はボディ SAR 1.958 W/Kg、頭部 SAR 1.405 W/Kg です。
適合宣言書（簡易版）※4
この製品【HUAWEI Mate 10 Pro】は、EU 指令 2014/53/EU に適合しています。詳しくは下記メーカーホームページをご覧ください：
http://consumer.huawei.com/en/legal/certification/
※4 本適合宣言書は英語が正文です。日本語は参考のために記載しています。

「米国連邦通信委員会（FCC）の電波ばく露の影響に関する情報」

米国連邦通信委員会の指針は、独立した科学機関が定期的かつ周到に科学的研究を行った結果策定された基準に基づいています。この許容値は、使用者の年齢や健康状態にかかわらず十分に安全な値となっています。
携帯電話機から送出される電波の人体に対する影響は、比吸収率（SAR: Specific Absorption Rate）という単位を用いて測定します。FCC で定められている SAR の許容値は、1.6 W/kg となっています。
測定試験は機種ごとに FCC が定めた位置で実施され、下記のとおりに従って人体の近くでご使用になる場合の最大値はボディ SAR 1.09 W/Kg、頭部 SAR 1.59 W/Kg です。
人体の近くでご使用になる場合：　この製品 【HUAWEI Mate 10 Pro】では、一般的な携帯電話の装着法として身体から 1.0 センチに距離を保ち携帯電話機の背面を身体に向ける位置で測定試験を実施しています。FCC の電波ばく露要件を満たすためには、身体から 1.0 センチの距離に携帯電話を固定できる装身具を使用し、ベルトクリップやホルスターなどには金属部品の含まれていないものを選んでください。
上記の条件に該当しない装身具は、FCC の電波ばく露用件を満たさない場合もあるので使用を避けてください。
比吸収率（SAR）に関するさらに詳しい情報をお知りになりたい場合は下記のホームページを参照してください。

FCC Radio Frequency Safety （英文のみ）

https://www.fcc.gov/general/radio-frequency-safety-0
世界保健機関は、携帯機器の使用に関して、現在の科学情報では人体への悪影響は確認されていないと表明しています。また、電波の影響を抑えたい場合には、通話時間を短くすること、または携帯電話機を頭部や身体から離して使用することが出来るハンズフリー用機器の利用を推奨しています。さらに詳しい情報をお知りになりたい場合には世界保健機関のホームページをご参照ください。

世界保健機関（英文のみ）
http://www.who.int/emf

SoftBank スマートフォン 各機種の電波比吸収率（SAR）一覧はこちら
http://www.softbank.jp/mobile/support/sar/

※1: 技術基準については、電波法関連省令（無線設備規則第 14 条の 2）で規定されています。
※2: 平成 9 年に（旧）郵政省 電気通信技術審議会により答申された「電波防護指針」に規定されています。
※3: 携帯電話機本体を側頭部以外でご使用になる場合の SAR の測定法については、平成 22 年 3 月に国際規格（IEC62209-2）が制定されました。国の技術基準については、平成 23 年 10 月に情報通信審議会より答申されています。

技術基準適合情報

電波法ならびに電気通信事業法に基づく技術基準に適合していることを示す技適マークを表示します。
技適マークは**設定** > **システム** > **認証マーク**で確認できます。

法律上の注意事項

商標と許可

HUAWEI、HUAWEI、 は Huawei Technologies Co., Ltd. の登録商標です。
Android ™ は Google LLC の商標です。
LTE は ETSI の商標です。

Bluetooth® およびそのロゴは *Bluetooth SIG, Inc.* の登録商標です。Huawei Technologies Co., Ltd. によるこの商標の使用はライセンス供与されています。

Wi-Fi®、Wi-Fi CERTIFIED ロゴと Wi-Fi ロゴは Wi-Fi Alliance の商標です。

個人情報保護方針

当社の個人情報保護方針については、
http://consumer.huawei.com/jp/privacy-policy/index.htm をご参照ください。

Copyright © Huawei Technologies Co., Ltd. 2018.All rights reserved.

本書は参考用のため、いなかる保証も行いません。

使用材料

本体	
使用箇所	材質 / 表面処理
ディスプレイ	ガラス
外装ケース（側面部）	アルミニウム / サンドブラスト、アルマイト
外装ケース（リア部）	ガラス
スロットカーバー	アルミニウム / アルマイト
電源ボタン / 音量ボタン	アルミニウム / アルマイト
カメラレンズ	ガラス
フラッシュレンズ	PMMA
カメラレンズ飾り	ステンレス
指紋センサー	エポキシ樹脂 / ペイント
指紋センサー飾り	SUS/ チタン、クロム蒸着
側面スリット部	PBT
赤外線レンズ	PC
レシーバーメッシュ	ステンレス
スロット	アルミニウム / アルマイト
スロットパッキン	シリコン

USB 入口部	PBT
フラッシュレンズ飾り	ステンレス

HUAWEI SuperCharger（試供品）

使用箇所	材質 / 表面処理
AC アダプタ本体	PC
電源プラグ（金属部）	Cu /Ni メッキ
USB ケーブル	TPE
USB プラグ／USB Type-C プラグ（金属部）	ステンレス /Ni メッキ
USB プラグ／USB Type-C プラグ（樹脂部）	TPE

クリアケース（試供品）

使用箇所	材質 / 表面処理
本体	TPU

イヤホンマイク（試供品）

使用箇所	材質 / 表面処理

イヤホン部（筐体)、プラグ（樹脂部)、リモコン	PC
メッシュ	SUS
ケーブル	TPE

SIM 取り出しピン（試供品）	
使用箇所	材質 / 表面処理
本体	ステンレス

お問い合わせ先一覧

お困りのときや、ご不明な点などございましたら、お気軽に下記お問い合わせ窓口までご連絡ください。

総合案内（受付時間：午前９時から午後８時まで）

料金から各種サービスまで、ソフトバンクに関する総合案内窓口です。

ソフトバンク携帯電話から 157（無料）

一般電話から フリーコール 0800-919-0157（無料）

紛失・故障受付（受付時間：午前９時から午後８時まで）

紛失、故障時は下記の番号へおかけください。

ソフトバンク携帯電話から 113（無料）

一般電話から フリーコール 0800-919-0113（無料）

スマートフォンテクニカルサポートセンター
（受付時間：平日　午前９時から午後７時まで／土日祝午前９時から午後５時まで）

スマートフォンの操作・サービス内容に関する案内窓口です。

ソフトバンク携帯電話から 151（無料）

一般電話から フリーコール 0800-1700-151（無料）

ソフトバンク国際コールセンター（受付時間：24 時間）

海外からのお問い合わせおよび盗難・紛失については、下記の番号へおかけください。

＋ 81-92-687-0025（有料、ソフトバンク携帯電話からは無料）

保証とアフターサービス

保証について

本端末をお買い上げいただいた場合は、保証書が付いております。

- お買い上げ店名、お買い上げ日をご確認ください。
- 内容をよくお読みのうえ、大切に保管してください。
- 保証期間は、保証書をご覧ください。
- 本端末の故障、誤動作または不具合などにより、通信などの機会を逸したために、お客様、または第三者が受けられた損害につきましては、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- 故障または修理により、お客様が登録／設定した内容が消失／変化する場合がありますので、大切な電話帳などは控えをとっておかれることをおすすめします。なお、故障または修理の際に本端末に登録したデータ（連絡先／音楽／静止画／動画など）や設定した内容が消失／変化した場合の損害につきましては、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- 本端末を分解／改造すると、電波法にふれることがあります。また、改造された場合波修理をお引き受けできませんので、ご注意ください。

アフターサービスについて

修理を依頼される場合、お問い合わせ先（→ P.37）または最寄りのソフトバンクショップへご相談ください。その際、できるだけ詳しい異常の状態をお聞かせください。

- 保証期間中は保証書の記載内容に基づいて修理いたします。
- 保証期間後の修理につきましては、修理により機能が維持できる場合は、ご要望により有償修理いたします。
- アフターサービスについてご不明な点は、最寄りのソフトバンクショップまたはお問い合わせ先（→ P.37）までご連絡ください。

保証書

商品名	HUAWEI Mate 10 Pro
※ 製造番号	
保証期間	お買上げ日から 1 年間
※ お買上げ日	年　　月　　日
※ 販売店名	

※ 販売店にて記載

持込修理

1. 本保証書は、次項の無料修理規定に基づき無料修理を行うことをお約束するものです。
2. 本書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。
3. 保証対象部分は本体です。

お客さまへお願い

※ 印欄に記入のない場合は無効となりますので必ずご記入ください。

- **ソフトバンクカスタマーサポート**
  紛失・故障受付
  ソフトバンク携帯電話から 113（無料）
  一般電話からおかけの場合
  0800-919-0113（無料）
- **発売元（保証責任、保証履行）**
  ソフトバンク株式会社
  東京都港区東新橋１－９－１
- **製造元：**

  HUAWEI TECHNOLOGIES CO., LTD.

【無料修理規定】

1. 取扱説明書、本製品貼付ラベルなどの注意書きに基づき正常な使用状態で保証期間内に故障した場合には、無料修理させて頂きます。当社の都合により、当社の指定機種と交換することにより修理に代えさせていただく場合がありますが、その場合の保証期間は延長されません。修理の際には、製品とともに本書を当社指定の故障受付窓口までご持参ご提示ください。尚、当社指定以外の部品を用いた改造による故障及び損傷につきましては、保証対象外となります。
2. 次の場合は保証期間内でも有料となります。
   （1）本書のご提示がない場合。
   （2）本書に製造番号、お買上げの年月日、販売店名の記入がない場合、または字句を書き換えられた場合。
   （3）使用上の誤りによる故障及び損傷。
   （4）故障の原因が本製品以外の機器にある場合。
   （5）お買上げ後の落下、水の浸入及び圧迫などによる故障及び損傷または落下、水没、水濡れなどの痕跡がある場合。
   （6）火災、地震、風水害、落雷、その他の天災地変及び公害、塩害、異常電圧など不慮の事故による故障及び損傷。
   （7）過酷な条件のもとで使用されて生じた故障及び損傷。（著しくゴミ、ホコリなどが付着している場合も同様とします）。
   （8）当社指定以外の電池パック・充電器等をお使いになり故障した場合。
   （9）バッテリー（内蔵型・電池パック型）その他消耗部品の交換。
3. 本製品が不当に修理や分解 / 改造された場合や本体貼付ラベルを改変及び取り外した製品は修理（有料修理を含む）をお引受けできない場合があります。
4. 本製品内部に水分の付着などによる腐食が認められた場合や破損が著しい場合は修理不能（有料修理を含む）となる場合があります。
5. 本製品を指定外の機器と接続した場合、万一発生する事故については責任を負いかねます。
6. 本製品の故障に起因する付随的損害については責任を負いかねます。

7. 修理により交換した交換元部品の所有権は有料修理、無料修理を問わず、製造元メーカーに帰属します。
8. 本保証書は、日本国内においてのみ有効です。
（This warranty is valid only in Japan.）。
9. 修理内容につきましては別途書面によりご説明いたします。

＊ この保証書は本書に明示した期間・条件のもとにおいて、無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって保証書を発行している者（保証責任者）、及びそれ以外の事業者に対するお客さまの法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理については当社故障受付窓口へお問い合わせください。

＊ 保証期間後の修理につきましては、修理により機能が維持できる場合はご要望により有料修理いたします。尚、補修用性能部品（機能維持のために必要な部品）の保有期間は生産打ち切り後目安として 3 年です。ただし、修理部品の不足等により、期間内であっても有料修理をお受けできない場合がございます。

アフターサービスについて

製品のお取り扱いや修理など、アフターサービスについては、ご不明な点は、最寄りのソフトバンクショップまたは http:/www.softbank.jp/mobile/ をご確認ください。

モバイル・リサイクル・ネットワーク
携帯電話・PHSのリサイクルにご協力を。

やめましょう、
歩きスマホ。

キケン！
水ぬれ充電

2018年5月 第1版発行
販売元：ソフトバンク株式会社
機種名：HUAWEI Mate 10 Pro
製造元：HUAWEI TECHNOLOGIES CO., LTD.

注意:ご利用の端末で最後にログインしたGoogleアカウントを覚えておいてください。
信頼できない工場出荷時設定への復元時に、Googleの盗難防止メカニズムでは、ID認証のために、端末で最後にログインしたGoogleアカウントを起動ナビゲーション画面で入力する必要があります。ID認証を通過後、ご利用の端末の電源を正常に入れることができます。

モデル: BLA-L09

31509653_01

PRINTED WITH SOY INK®